

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	鶴山公園
(2) 指定管理者	所在地 津山市山下 9 7 番地の 1 名 称 公益社団法人津山市観光協会 代表者 会長 竹内佑宜
(3) 公の施設の所管部署	津山市 都市建設部 公園緑地課
(4) 指定期間	平成 24 年 4 月 1 日 ~ 平成 29 年 3 月 31 日
(5) 評価対象期間	平成 27 年 4 月 1 日 ~ 平成 28 年 3 月 31 日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	公園入園者数 124,997 人 (前年度 146,575 人) 備中櫓入館者数 54,943 人
(2) 事業の内容	・ 津山さくらまつり (4 月 1 日 ~ 15 日) 62,561 人 ・ 花火の観覧席 約 400 人 ・ 秋の津山城ご当地グルメフェスティバル&美作国大茶華会 約 13,000 人 ・ 元旦日の出イベント 約 200 人 ・ 津山城お雛祭り 1,901 人

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	<table> <tr> <td>総額</td><td>59,008 千円 (前年度 57,329 千円)</td></tr> <tr> <td>利用料金収入</td><td>28,981 千円</td></tr> <tr> <td>指定管理料</td><td>19,131 千円</td></tr> <tr> <td>事業収入</td><td>2,895 千円</td></tr> <tr> <td>借入金</td><td>5,000 千円</td></tr> <tr> <td>繰入金</td><td>3,000 千円</td></tr> </table>	総額	59,008 千円 (前年度 57,329 千円)	利用料金収入	28,981 千円	指定管理料	19,131 千円	事業収入	2,895 千円	借入金	5,000 千円	繰入金	3,000 千円				
総額	59,008 千円 (前年度 57,329 千円)																
利用料金収入	28,981 千円																
指定管理料	19,131 千円																
事業収入	2,895 千円																
借入金	5,000 千円																
繰入金	3,000 千円																
(2) 支出 (指定管理者の支出)	<table> <tr> <td>総額</td><td>59,008 千円 (前年度 57,329 千円)</td></tr> <tr> <td>主な支出</td><td>人件費 33,989 千円</td></tr> <tr> <td></td><td>光熱水費 3,229 千円</td></tr> <tr> <td></td><td>修繕・消耗品費等 1,630 千円</td></tr> <tr> <td></td><td>委託料 (施設管理) 5,754 千円</td></tr> <tr> <td></td><td>事業費 (利用促進) 8,942 千円</td></tr> <tr> <td></td><td>負担金・公租公課 3,804 千円</td></tr> <tr> <td></td><td>その他 (借入金返金) 1,660 千円</td></tr> </table>	総額	59,008 千円 (前年度 57,329 千円)	主な支出	人件費 33,989 千円		光熱水費 3,229 千円		修繕・消耗品費等 1,630 千円		委託料 (施設管理) 5,754 千円		事業費 (利用促進) 8,942 千円		負担金・公租公課 3,804 千円		その他 (借入金返金) 1,660 千円
総額	59,008 千円 (前年度 57,329 千円)																
主な支出	人件費 33,989 千円																
	光熱水費 3,229 千円																
	修繕・消耗品費等 1,630 千円																
	委託料 (施設管理) 5,754 千円																
	事業費 (利用促進) 8,942 千円																
	負担金・公租公課 3,804 千円																
	その他 (借入金返金) 1,660 千円																

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	<ul style="list-style-type: none">・年齢層は60歳代が一番多く中高年者が圧倒的多数を占めている。・県外者は関西圏が多いが関東・北陸・九州かも年々多くなっている。・友人や家族連れが目立った。・年間を通じて、全国100名城やお城めぐりなどのツアー客が増えている。・接客・安全性・施設整備もよかった。ごみ箱がないのが良い。・園内城跡のガイドが常時ほしい。建物跡の案内表示がない。・急な階段に手すりを設置してほしい。 <p>以上のようなアンケート結果であった。</p>
(2) 指定管理者の自己評価	<ul style="list-style-type: none">・本年度は4月のさくらまつりの大幅な入園者減により運営財源に苦慮した。・年間の管理運営については平年と同様の管理水準をクリアできた。・本丸の「芝桜」も年々成長し見栄えが増し、これから期待できる。・施設整備も裏手の二の丸から本丸に上る階段が整備され、入園者の評判も好評である。・今後も入園者の増加を図るため、イベント開催や一般市民の利用促進に努力し、春の「津山さくらまつり」のみでなく紅葉の秋を楽しむ行事として「津山お城まつり」を実施したが、今後も秋のイベントとして定着させ、入園者の増加を図っていく。・今年も冬場には三の丸のさくらに寒肥を施し樹勢の回復を図った。
(3) 市の評価	<ul style="list-style-type: none">・施設の管理運営、設備の維持管理業務は概ね実施されている。・鶴山公園は城跡であり、石段・石垣等存在する中で、事故防止や防災に取り組み、緊急時の連絡体制等を整え、事故防止に努めている。・入園者数は春のさくらまつり期間中の悪天候が影響し、年間入園者数は減少した。・施設利用を促進するため様々な自主事業に取り組み、宣伝広報に努め入園者数の増加を図っているが、事業費の増加に伴い支出が増えた結果となっている。・収支計画は事業計画に基づき実施されているが、利用料収入が減少し、運営経費が増加している。・日常の管理運営業務に励まれている。収支計画においては収入の増加を図りつつ、運営経費の削減を図るよう、更なる効率的な取り組みを期待する。